

2024年5月15日

各位

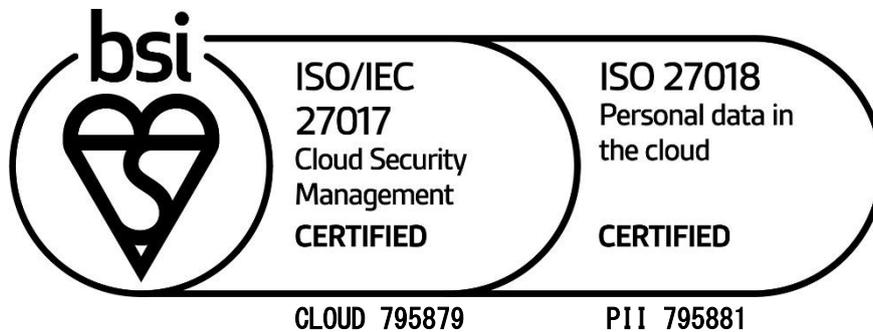
Trust Base 株式会社

**Trust Base の運営する通貨オプションの自動プライシングサービス「FX-OPTrust®」が、
クラウドセキュリティの国際標準規格「ISO/IEC27017、ISO/IEC27018」を取得**

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社の DX 子会社である Trust Base 株式会社(取締役 CEO:田中 聡、以下「Trust Base」)は、地方銀行等の市場部門でのご利用を想定した通貨オプションの自動プライシングサービス「FX-OPTrust®」を対象に、ISO/IEC27017、ISO/IEC27018 を取得しました。

これにより、クラウドサービスに対応した情報セキュリティの管理体制のもと、世界クラスの堅実な情報セキュリティ対策を実施していることが第三者機関により認められたこととなります。

既に取得している ISO/IEC27001 に加えて、今回取得の ISO/IEC27017、ISO/IEC27018 により、セキュリティに関する継続的な運用、改善そして向上に努め、お客様が安心して利用できるクラウドサービスを提供して参ります。



■ ISO/IEC27017 について

ISO/IEC27017 は、クラウドサービス及びクラウドサービスカスタマの両方に対して適用され、クラウドサービスのサプライチェーンによる情報セキュリティの実践に焦点を当てた国際規格です。

■ ISO/IEC27018 について

ISO/IEC 27018 は、クラウドサービス事業者がパブリッククラウド上で管理する個人情報の保護に焦点を当てた国際規格です。

■ 認証登録の概要

認証基準:

- ・ ISMS クラウドセキュリティ認証 - ISO/IEC 27017:2015(JIP-ISMS517-1.0)
- ・ Protection of PII in public clouds acting as PII processors 認証 - ISO/IEC 27018:2019

登録組織:Trust Base 株式会社

認証登録範囲:

- ・ 通貨オプションの自動プライシングサービス「FX-OPTrust®」の提供に係るクラウドサービスプロバイダとしての開発・運用・保守及び AWS のクラウドサービスカスタマとしての利用に係る ISMS クラウドセキュリティマネジメントシステム
- ・ 通貨オプションの自動プライシングツールのクラウドサービスの提供に係る PII 処理者としての PII 保護

認証登録日:2024年4月7日

認証登録番号:CLOUD 795879, PII 795881

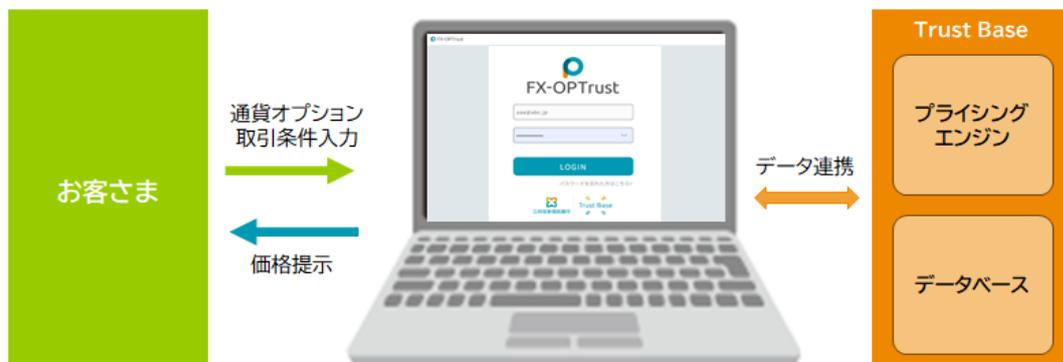
認証機関:BSI グループジャパン株式会社

■ 通貨オプションの自動プライシングサービス「FX-OPTrust®」について

「FX-OPTrust®」は、複数回の権利行使や複雑な条件を持つなど、プライシングに相応の時間と高負荷な計算を要する通貨オプション取引について、ご利用者が電話やメールで価格提示を依頼することなく、自ら素早く容易にプライシング可能となる機能(※1)を備えており、高い利便性を実現しています。

(※1)「FX-OPTrust®」には約定機能はなく、約定は従来通り電話で行います。

【機能イメージ】



以上